

金環日食を安全に見る際の注意点について

平成 24 年 5 月 21 日(月曜日)の午前 6 時台から 9 時頃にかけて全国各地で日食を観測することができます。(ピークは午前 7 時半頃)このような機会は、子どもたちのみならず、大人にとっても、自然や科学への関心を深める好機となります。

しかし、不適切な観察方法により、目に障害を負った例が、過去の日食でたびたび起こっています。

このような不幸な事故を防ぎ、日食を安全に観察するための注意点は以下のとおりです。

- 金環日食の最中を含め、どんなに太陽が欠けた状態でも、太陽をそのまま直視してはいけません。
- 以前から使われてきた、色つきの下敷き、すずを付けたガラス、感光したネガフィルムなどは極めて危険です。日食専用グラスを使いましょう。
- ピークは午前 7 時半頃です。通学途中に観察すると思わぬ事故につながる危険があるので注意しましょう。

【お問い合わせ先】

学術・社会産学連携室 広報グループ 多賀 信政
TEL:082-424-6017、FAX:082-424-6040